

各種検診の受診受付を開始します

かつては「不治の病」とされていた「がん」も、治療技術の進歩により、現在では早期発見・治療で「助かる病」となってきました。そこですますます大切なのが定期的な検診。健康な毎を送るため、定期的に受診しましょう。

両ドック及び検診共通事項

- 受診券発行期間 4月1日（火）～12月12日（金）
- 受付場所 保健福祉センター ※検診のみ総合健診会場も可
- 受診期限 平成27年1月30日（金）

人間ドック

- 公費負担額
男性 23,000円
女性 28,000円

■対象者

■対象者 葦崎市国民健康保険加入者で、平成27年3月31日現在で40歳から74歳までの方

※申込時、本人及び世帯主が市税等を滞納していない方
※総合健診を受診する方は、人間ドックを受診できません。

■受付時の持ち物

- ・国民健康保険証
- ・健診キット（キットは7月上旬発送予定。キットの発送前に受付される場合は、保険証のみ持参ください。）

■受診医療機関（6機関）

葦崎市立病院・葦崎相互病

脳ドック

■対象者

市内に住所を有し、平成27年3月31日現在で50歳以上の方のうち、前年度脳ドックを受診されていない方

※申込時、本人及び世帯主が市税等を滞納していない方

■公費負担額（男女とも）

10,000円

【表1】働く世代の女性支援のためのがん検診事業対象者

年齢	生年月日	対象検診項目
20歳	平成5年4月2日 ～平成6年4月1日	子宮頸がん
40歳	昭和48年4月2日 ～昭和49年4月1日	乳がん

【表2】働く世代の女性支援のためのがん検診事業再勧奨対象者

※下記対象者のうち、無料クーポン券を利用していない方

年齢	生年月日	対象検診項目
22～25歳	昭和63年4月2日 ～平成4年4月1日	子宮頸がん
27～30歳	昭和58年4月2日 ～昭和62年4月1日	
32～35歳	昭和53年4月2日 ～昭和57年4月1日	
37～40歳	昭和48年4月2日 ～昭和52年4月1日	乳がん
42～45歳	昭和43年4月2日 ～昭和47年4月1日	
47～50歳	昭和38年4月2日 ～昭和42年4月1日	
52～55歳	昭和33年4月2日 ～昭和37年4月1日	
57～60歳	昭和28年4月2日 ～昭和32年4月1日	

乳がん・子宮がん検診

食生活の欧米化などにより、20代から40代で、乳がんや子宮頸がんが増加しています。「働く世代の女性支援のためのがん検診」をより一層推進するため、次の年齢の方

【表1】及び過去に無料クーポン対象者で、無料クーポン券を利用しなかった方【表2】

を対象に、検診の自己負担金を免除し、乳がん検診、また

■受付時の持ち物

健康保険証

■受診医療機関（2機関）

葦崎市立病院・秋山脳外科

は子宮頸がん検診を実施します。

■対象者の方【表1・2】

無料クーポン券を5月中に発送しますので、郵送物を確認のうえ受診してください。

■無料クーポン券対象者以外の方で受診の方

事前に受診券の発行が必要となりますので、上記発行期間・受付場所にて手続きをお願いいたします。

【表3】をご参照ください。

■お問い合わせ・お申し込み

保健課健康増進担当

（保健福祉センター内）

☎23-4310

【表3】乳がん・子宮がん検診受診方法詳細

	子宮頸がん検診	乳がん検診	
		(視触診・超音波検査)	(視触診・マンモグラフィ検査)
対象者 ※1 (葦崎市民の方)	20歳以上の女性	25歳～39歳の女性、 40歳以上の偶数年の女性	41歳以上の奇数年の女性
	【表1・2】の対象者は無料クーポン券（5月中郵送予定）を使って受診してください。 受診券の発行は必要ありません。		
受診場所	指定医療機関	保健福祉センター、東京エレクトロン葦崎文化ホール、葦崎市立病院、いいのクリニック	
持ち物	健康保険証、自己負担金		
自己負担金	2,000円	1,000円 70歳以上は無料	

※1 平成27年3月31日現在の年齢です。